

米国の都市鉄道を取り巻く環境変化とコロナ禍からの回復戦略

第150回運輸政策コロキウム ワシントンレポート XIV

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび運輸総合研究所におきましては、「第150回運輸政策コロキウム ～ワシントンレポート XIV」をオンライン配信にて開催することとなりました。

つきましては、ご関心をお持ちの皆様におかれましては、ご参加を賜りますようご案内申し上げます。また、ご関心をお持ちの方々に広くご周知いただければ幸いです。

ご参加に当たりましては、大変恐縮ですが、申込み専用 URL からお申込みいただきますようお願い申し上げます。

敬具

記

○第150回運輸政策コロキウム ワシントンレポート XIV

日 時：2022年4月14日（木）10:00～12:00 予定

開催方法：オンライン（Zoom ウェビナー）

テーマ：米国の都市鉄道を取り巻く環境変化とコロナ禍からの回復戦略

1. 講演およびコメント

講師：岡部 朗人 ワシントン国際問題研究所（JITTI-USA） 研究員

コメントーター：加藤 浩徳 東京大学大学院工学系研究科 教授

一般財団法人運輸総合研究所 研究アドバイザー

2. ディスカッション

コーディネーター：山内 弘隆 一般財団法人運輸総合研究所 所長

参加費：無料

お申込み：下記の URL よりお申し込みください

<https://krs.bz/jterc/m/collo220414>

（申込期限：4月12日（火）まで）



※お申し込みいただいた方には4月13日（水）に視聴用 URL を送付いたします。

運輸総合研究所は日本財団の助成を受けて活動を行っております。

お問い合わせ：一般財団法人運輸総合研究所 国際部（担当：川上・高木・山脇・高橋）
〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-18-19（UD神谷町ビル）
TEL：03-5470-8415 FAX：03-5470-8401
E-mail：collo2@jttri.or.jp HP：<https://www.jttri.or.jp/>

概要：

米国の旅客輸送は道路交通に大きく依存しており、鉄道は環境対策やマイノリティを含む経済的弱者層のための交通手段として期待されている。その事業運営は、政府からの補助金を前提に行っているが、コロナ禍による利用者の漸減や政府の財政悪化等を受け、経営環境は厳しい状況であり、米国の交通関係者の間では、都市鉄道のコロナ禍からの回復戦略が重要な課題となっている。

今回のコロキウムにおいては、米国都市鉄道を取り巻く事業環境の変化を説明したうえで、パンデミック回復戦略の考え方や事業者等による具体的な取組事例について報告する。また、昨年12月9日に運輸総合研究所が米国公共交通協会（APTA）と共催した日米鉄道オンラインカンファレンスにおいて日本の大手鉄道事業者が紹介した戦略から米国側が得た示唆について、現地の関係者へのインタビュー調査を基に報告する。続いて、これらから得られる日本への示唆について、交通計画・政策、国際プロジェクト学の専門家である東京大学大学院の加藤教授をコメンテーターに迎えて議論を行う。

講師：岡部 朗人 ワシントン国際問題研究所 (JITTI-USA) 研究員

2012年4月 東京地下鉄株式会社に入社。財務部門にて、予算の策定・管理業務や税務業務に従事。2018年7月より経営管理部門にて、中期経営計画策定やパンデミックからの回復に向けた計画策定等、経営戦略業務に従事。2021年5月よりワシントン国際問題研究所に赴任し、北米を中心とした都市交通・地域交通分野における政策や最新動向について調査を実施。



コメンテーター：加藤 浩徳 東京大学大学院工学系研究科 教授 運輸総合研究所 研究アドバイザー

1993年東京大学工学部土木工学科卒業。1995年同大学院工学系研究科土木工学専攻修士課程を修了。1999年博士（工学）取得。東京大学助手（1995年）、（財）運輸政策研究機構調査役（1998年）、東京大学専任講師（2000年）、同准教授（2004年）を経て、2013年より東京大学大学院工学系研究科教授。日本交通学会賞（2014年）、米谷・佐佐木賞（2014年）、東アジア交通学会（EASTS）ベストペーパー賞（2015, 2019年）、東京大学工学部ベストティーチングアワード（2018年）等を受賞。代表的な著書は、「交通の時間価値の理論と実際」（技報堂出版, 2013年）、「メガシティとサステイナビリティ」（東京大学出版会, 2016年）、「Global Logistics Network Modelling and Policy: Quantification and Analysis for International Freight」（Elsevier, 2020年）等。交通政策審議会（国土交通省）専門委員（2015年～）、政策評価審議会（総務省）専門委員（2015年～）、Asian Transport Studies 誌編集長（2016年～）等を務める。2016年より運輸総合研究所アドバイザー。専門分野は、交通計画・政策、国際プロジェクト学。

